

測量計算・電子野帳 (TS)

A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2025/08

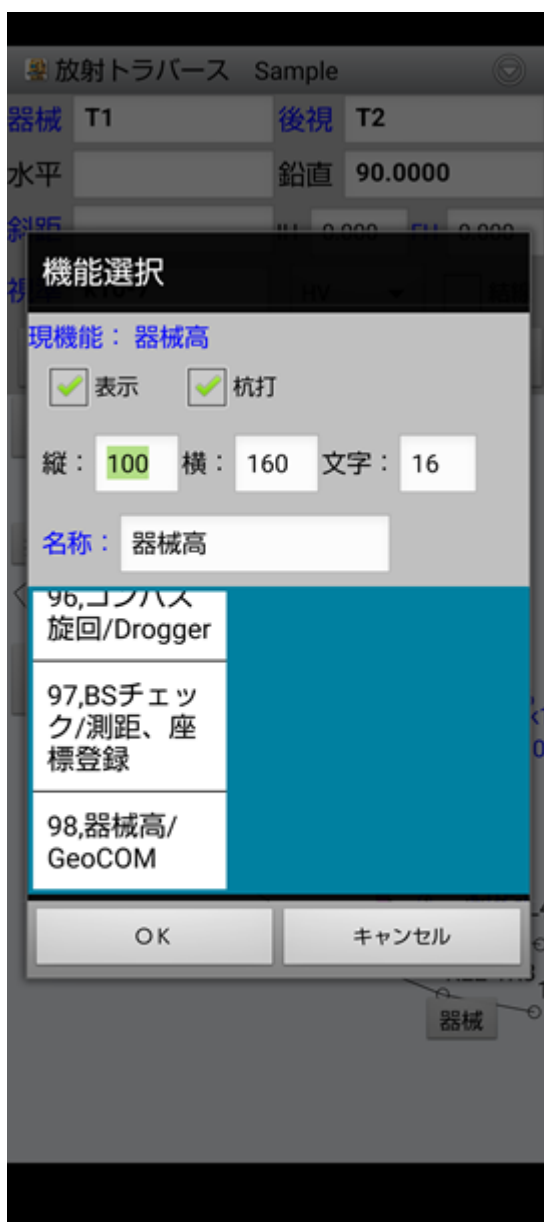
Ver 5.0.1 にて追加された機能です。

- ・ GeoCOM 機、器械高を取得
- ・ 対回の観測手簿に水平距離、条件に

1、GeoCOM 機、器械高を取得

ライカの、GeoCOM 機に、オートハイト機能のある機種があります。
TS 側の操作で、器械高(IH)を測定する機能です。

A-AdB から、オートハイト機能を実行して器械高を取得できれば良いのですが
詳細が不明です。



今回の機能は、TS 側でオートハイト機能を実行します。
その値を、マルチボタンで取得し IH に設定する
ものです。

98,器械高/GeoCOM です。

MultiBton.txt

を更新してください。

実機での、動作確認は出来ていませんので
ご報告をお願いします。

「放射トラバース」
「杭打ち」
「後方交会(放射法)」
「後方交会(2 円の交点)」
「境界点間測量」
「丁張設置」
「対回観測」
「野帳観測・入力」

で、使用できます。

TS を据える

TS でオートハイトを実行

「器械高/GeoCOM」マルチボタンを押して IH に設定
後視観測をする

「放射トラバース」、「杭打ち」では後視観測後に
このマルチボタンを実行すると器械高の変更になり
後視観測からやり直しになります。

2、対回の観測手簿に水平距離、条件に

Ver 4.9.7 で、対回の観測手簿に水平距離を表示するように変更しました。
これを条件にしました。



A-SurveyAdB 対回観測条件

- ☒ 対回観測[振]ボタンを[サーチ]にする
- ☐ ライカ[対回観測]自動視準を使う
- ☐ ソキア[対回観測]自動視準を使う
- ☐ 自動対回(ソキア、ライカ)
- ☐ 輪郭の設定値を 0-00-00 にする
- ☐ 観測手簿に、水平距離を表示する

OK

←——— 必要な場合は、チェックを付けてください。